

登録コード	HM125100	開講年度	2026			
授業題目	予防医学特論					担当教員 古庄 知己 他
英文授業名	Preventive Medicine					副担当 高野 亨子・吉沢 隆浩・中村 勝哉・山口 智美
単位数	2	講義期間	不定期	曜日・時限	集中・不定期	対象学生
講義室			授業形態	講義	備考	
信大コンピテンシー	該当					
(1)授業の達成目標/course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素					(授業の達成目標)
	2026HM医学分野加, 2025HM医学分野加, 2024HM医学分野加, 2023HM医学分野加					
	【専攻】医学または保健学の研究に対する世界標準の専門分野における深い知識・卓越した技能					ゲノム情報を生かした最新の予防医学について説明できる。
(2)詳細/Detailed information	ゲノム医療の重要性が指摘され、ゲノム情報に基づくPrecision Medicineの考え方を含め、医療のあり方は予防医学にシフトしていくことが想定される。本講義は、ゲノム医療を中心に、予防医学について理解を深めることを目的とする。					
(3)授業の概要/Overview of course	ゲノム医療を軸に、予防医学の重要性を学ぶ。講義、discussionを基盤に双方向的な授業を目指す。					
(4)授業計画/Course plan	1.ゲノム医療について(第1回～第10回) 2.ゲノム情報を活用した予防医学について(第11回～第30回)					
(5)成績評価の方法・基準/Grading/evaluation method/evaluation criteria	discussion、レポート等を通じて理解度を確認する。評価基準は以下の通りである。 (i) 問題の設定が適切であり、(ii) その問題の背景を説明できており、(iii) その問題にどのような課題があるのかを指摘できており、(iv) それらの課題に対して既存の学説が提示する解決法が適切に把握できており、(v) その上で自分の見解を提示できており、かつ、教員を感心させるレベルにあれば「卓越している(秀)」。(i) から (v)の5項目を満たしていれば「かなり上にある(優)」。4項目までできていれば「やや上にある(良)」。3項目までできていれば「水準にある(可)」。					
(6)履修上の注意・事前事後学習の内容・テキスト・教材・参考書/Notes/Prep and review work/Textbook(s)/Reference work(s)	積極的な参加、能動的な学習を期待している。					
(7)質問、相談への対応/Questions and requests for advice	メール (ktomoki@shinshu-u.ac.jp) またはメールで時間予約をして面談を行う。					
(8)授業の形式/Course format	講義、discussion、文献検索等により構成される。					